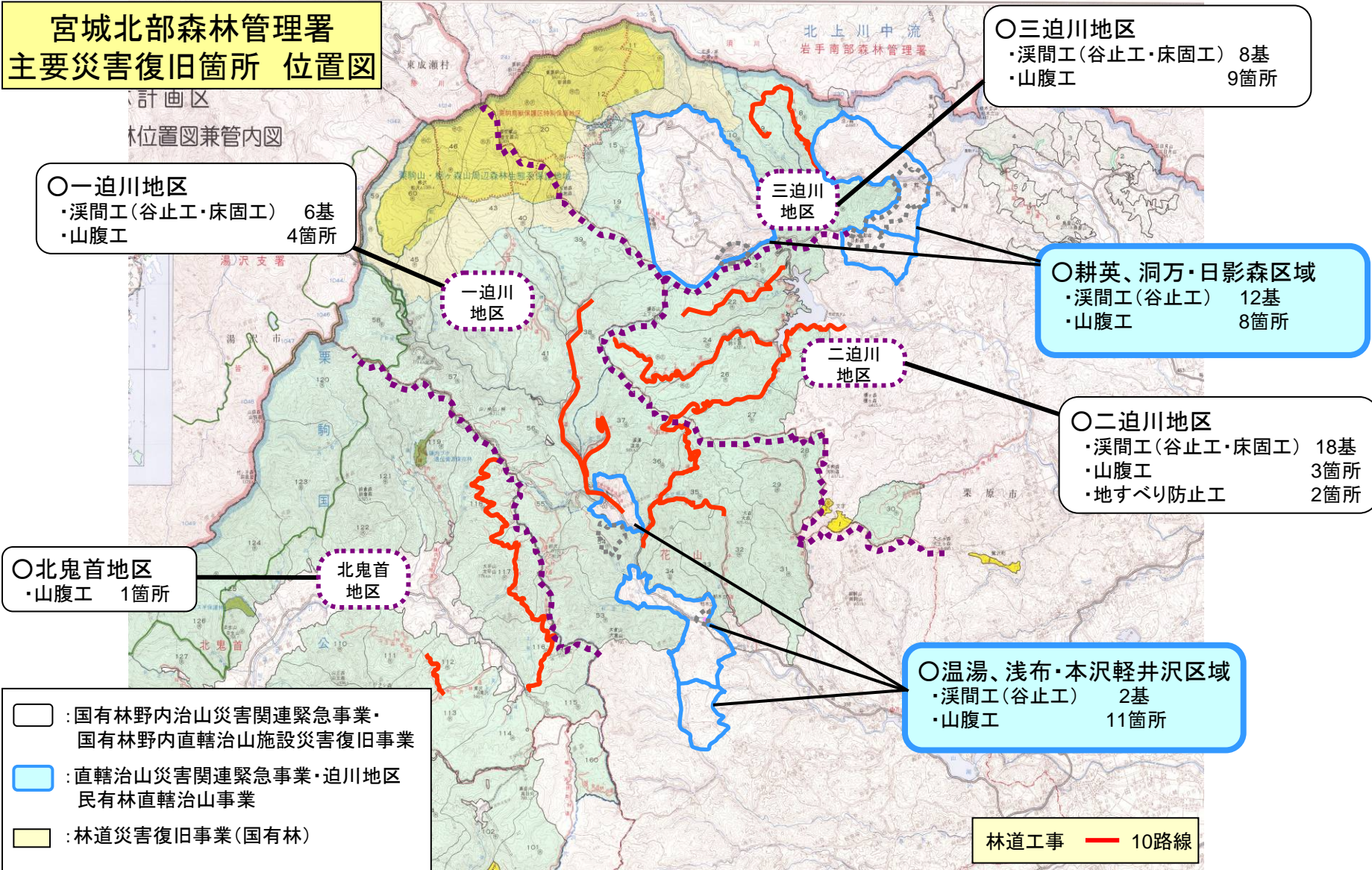


宮城県内の対策概況①(東北森林管理局 宮城北部森林管理署)

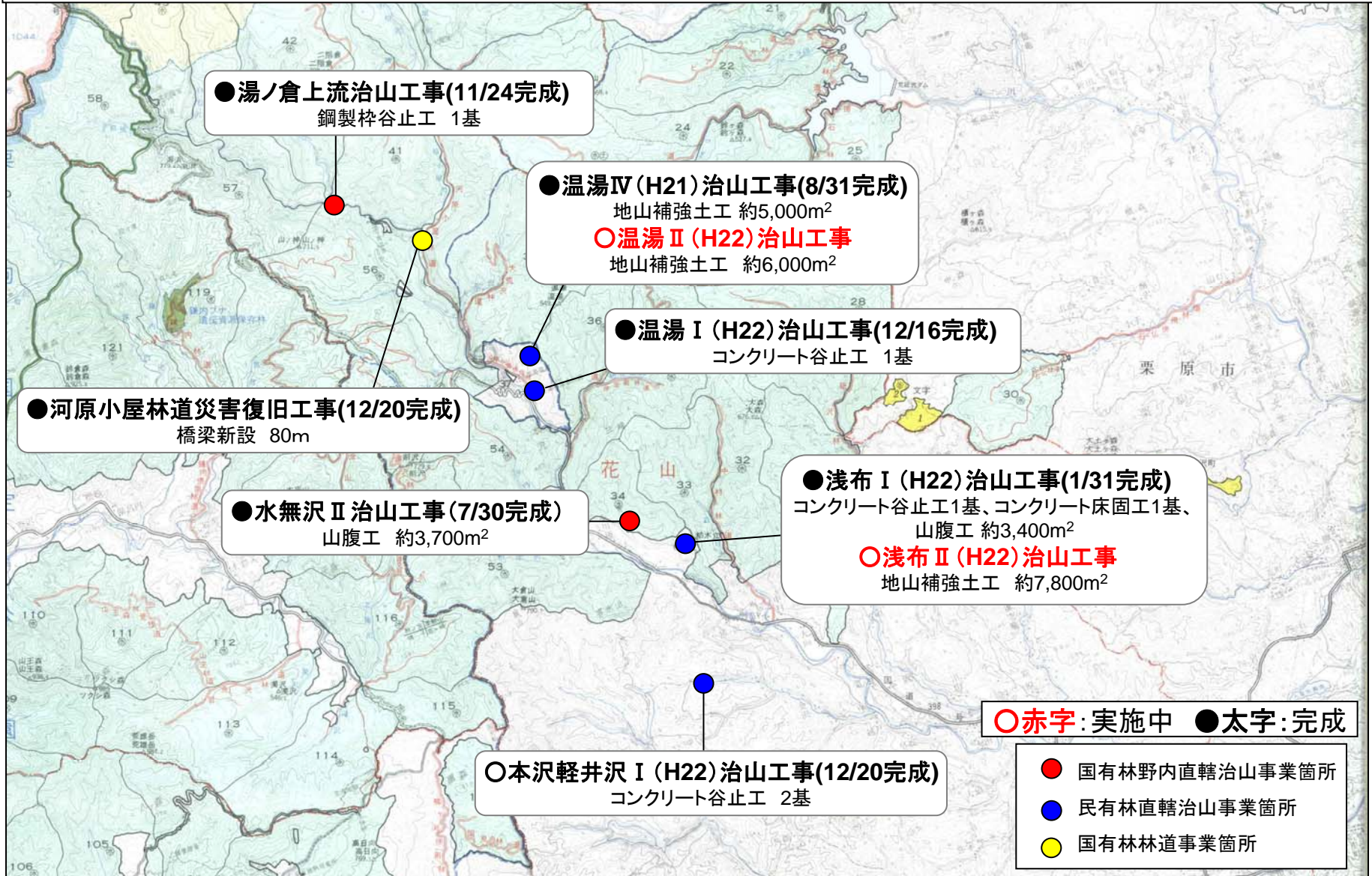
平成23年3月4日現在

平成21年度末までに国有林治山事業で溪間工32基、山腹工17箇所、民有林直轄治山事業で溪間工14基、山腹工19箇所、林道災害復旧事業で10路線を整備しました。

宮城北部森林管理署 主要災害復旧箇所 位置図



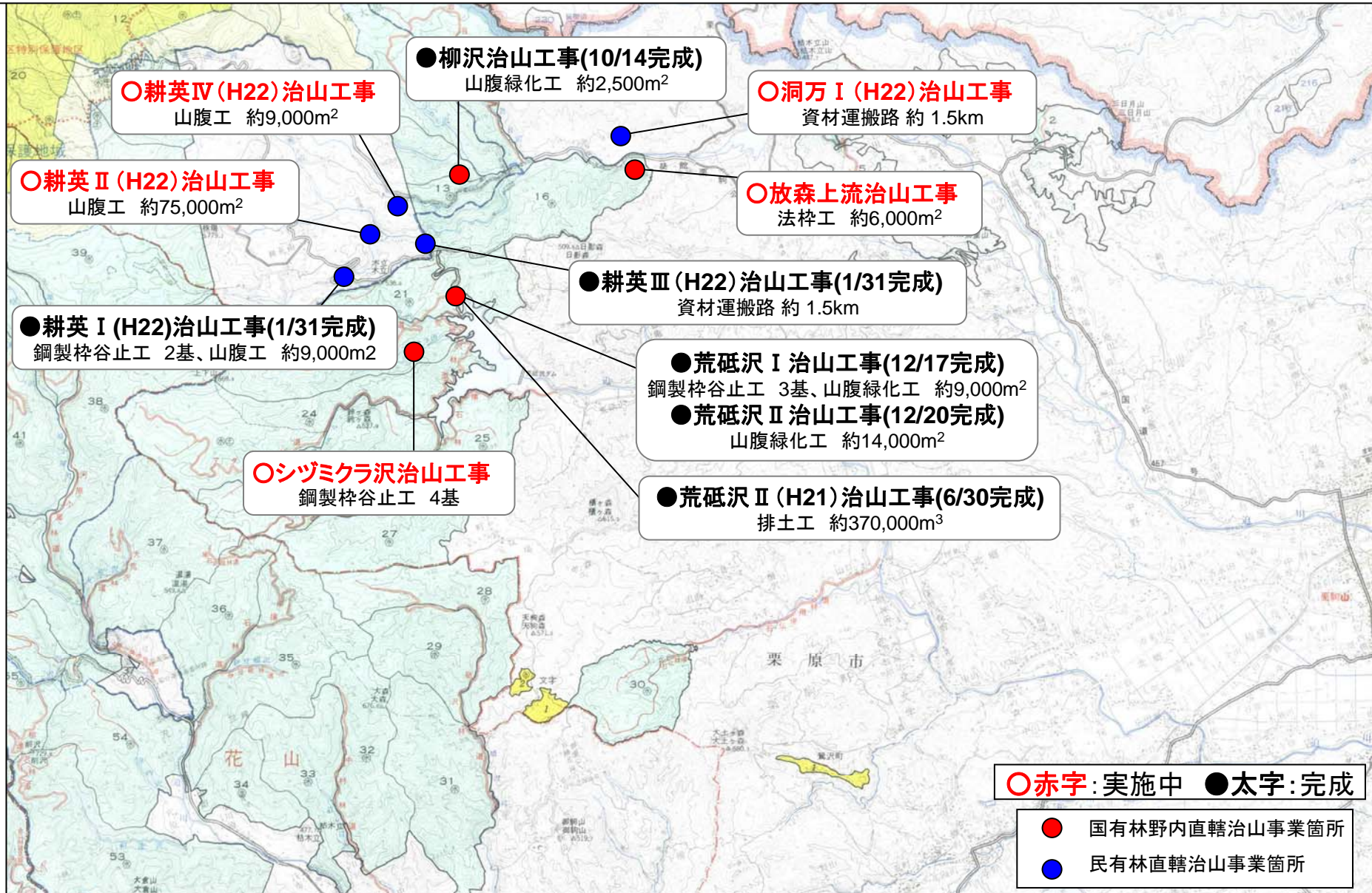
平成22年度は、一迫川地区において、国有林治山事業で溪間工1基、山腹工1箇所、民有林直轄治山事業で溪間工5基、山腹工4箇所、国有林林道事業で林道1路線を整備します。



宮城県内の対策概況③(東北森林管理局 宮城北部森林管理署)

平成23年3月4日現在

平成22年度は、二迫川地区、三迫川地区において、国有林治山事業で溪間工7基、山腹工4箇所、民有林直轄治山事業で溪間工2基、山腹工3箇所を整備します。



被災地の復旧状況(溪間工)

【工事概況】

震災によって荒廃した溪流において溪床を安定させ溪岸浸食を防ぐ谷止工などにより、復旧対策を進めています。

【平成22年度の代表的な工事箇所】

(二迫川地区 シヅミクラ沢)

(平成23年2月22日)



鋼製枠谷止工をつくっています。

被災地の復旧状況(溪間工)

【工事概況】

震災によって荒廃した溪流において溪床を安定させ溪岸浸食を防ぐ谷止工などにより、復旧対策を進めています。

【平成22年度の代表的な工事箇所】

(三迫川地区 耕英)

(平成23年2月9日)



鋼製枠谷止工が完成しました。

(三迫川地区 耕英)

(平成23年2月6日)



平成23年に谷止工を設置する箇所へ通じる
資材運搬路が完成しました。

被災地の復旧状況(山腹工)

【工事概況】

震災によって荒廃した斜面の安定を図る山腹工を行っています。

【平成22年度の代表的な工事箇所】

(三迫川地区 耕英)

(平成23年2月14日)



崩壊した斜面を整形し、法砕工、緑化工を行っています。

(三迫川地区 耕英)

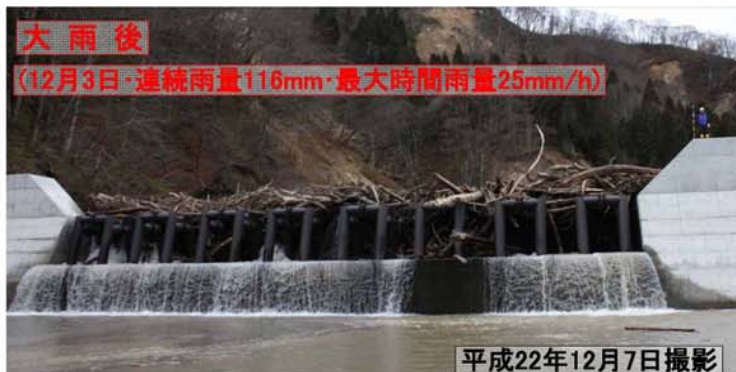
(平成23年2月9日)



法砕工、緑化工などが完成しました。

被災地の復旧状況(溪間工)

平成21年に設置したスリット式治山ダムに、大雨により流木が堆積したため、取り除きました。



流木等の捕捉



捕捉した流木等の除去



林道の復旧事業

【工事概況】

河原小屋林道について、橋梁工などにより復旧対策を進めています。

【平成22年度の工事箇所】

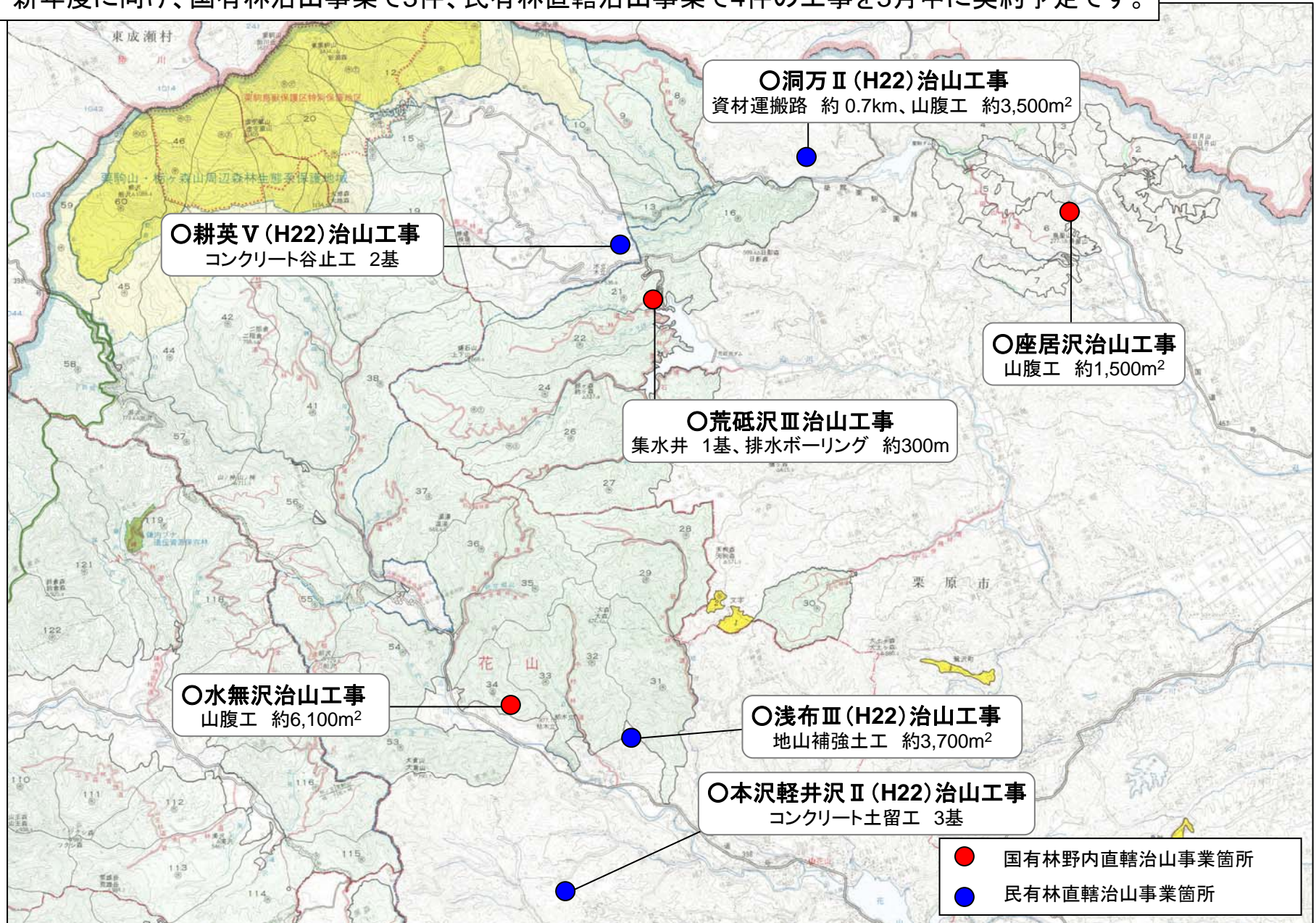
(河原小屋林道)

(平成22年12月2日)



『河原小屋大橋』が完成しました。

新年度に向け、国有林治山事業で3件、民有林直轄治山事業で4件の工事を3月中に契約予定です。



被災地の復旧予定箇所(溪間工)

【工事概況】

震災によって荒廃した溪流からの土砂流出防止などを目的として、谷止工などを設置します。

【平成23年3月契約予定の代表的な工事箇所】

(三迫川地区 耕英)



大規模な崩壊地の下流に、コンクリート谷止工をつくります。

上流に崩壊地があり、土砂流出が懸念されます。 →



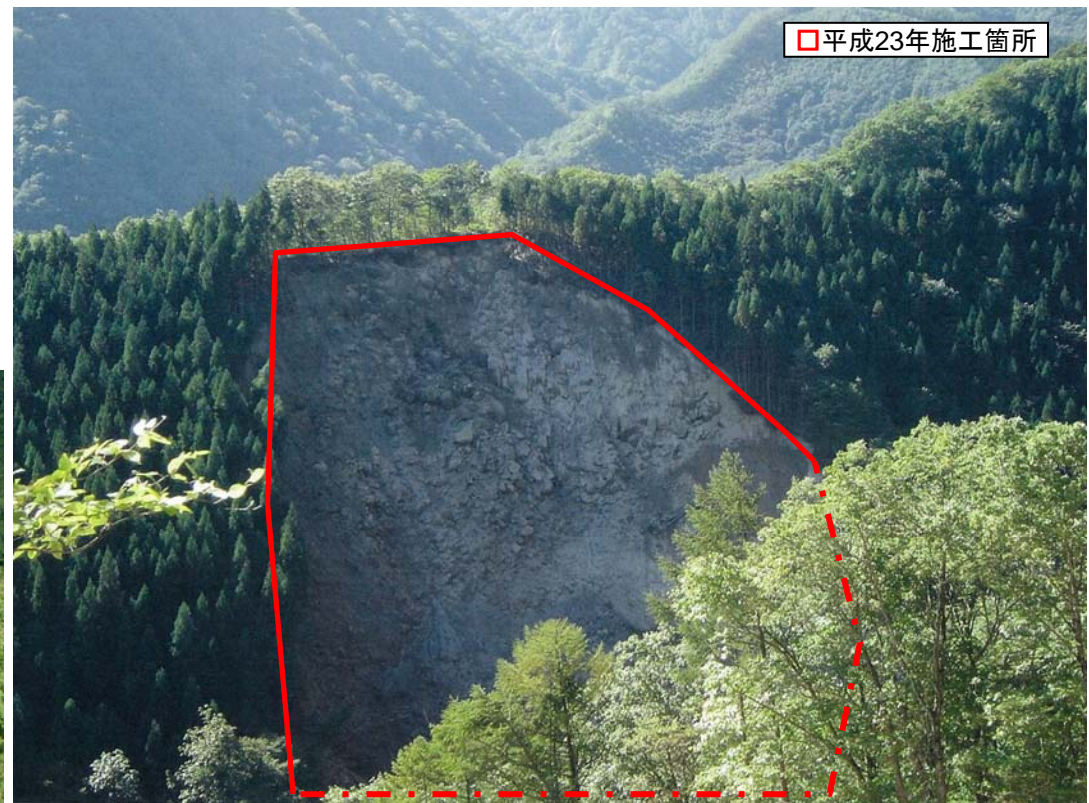
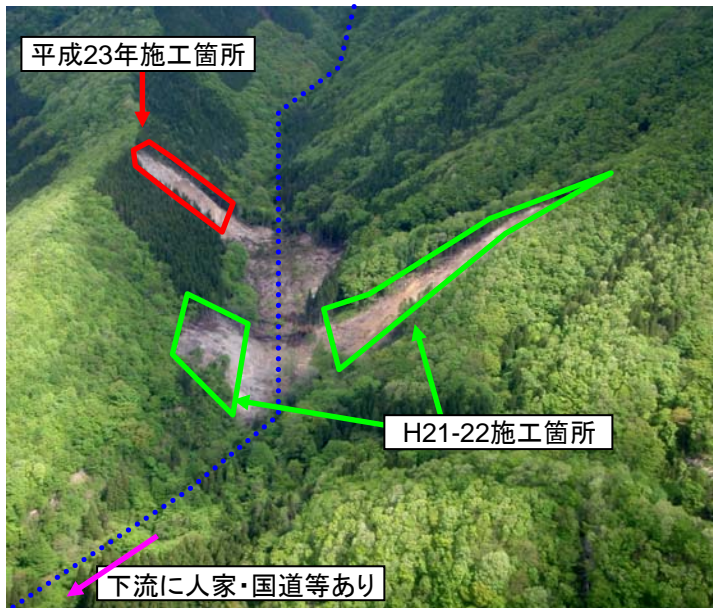
被災地の復旧予定箇所(山腹工)

【工事概況】

震災によって荒廃した山の斜面を安定させる山腹工を行います。

【平成23年3月契約予定の代表的な工事箇所】

(一迫川地区 水無沢)



崩壊地の拡大や土砂流出を防ぐため、特殊モルタル吹付工を行います。

復旧対策実施組織と事業

- ・平成20年9月1日に宮城北部森林管理署に宮城山地災害復旧対策室を設置しました。
- ・平成21年度から迫川地区(耕英・洞万・日影森、温湯、浅布・本沢軽井沢)の民有林を対象に、民有林直轄治山事業を新規着手しました。
- ・平成21年4月1日に国有林直轄治山事業を担当する栗原治山事業所と、民有林直轄治山事業を担当する迫川治山事業所を新設しました。
- ・平成22年6月8日に、ヘリコプターにより現況調査を行いました。
特段の異状は確認されませんでした。

岩手・宮城内陸地震に係る検討会等について

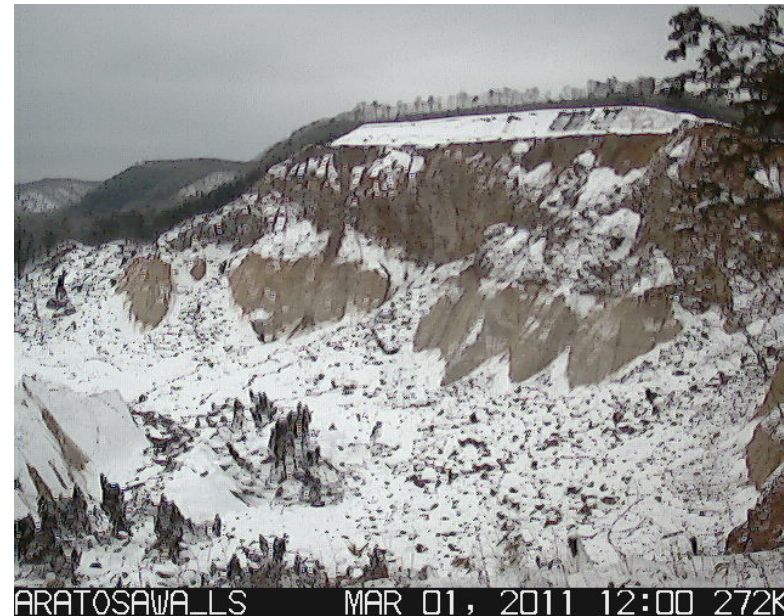
- ・「岩手・宮城内陸地震に係る山地災害対策検討会」の報告書等については、東北森林管理局のホームページをご覧ください。
(<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/koho/saigaijoho/kyoku/kentokai/hokokusho.html>)
- ・「岩手・宮城内陸地震に係る荒砥沢地すべり対策と大規模地すべりにより出現した地形・景観の活用に関する検討会」の報告書等については、東北森林管理局のホームページをご覧ください。(http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/koho/saigaijoho/kyoku/h22_kentokai_hokokusho.html)
- ・栗原市主催の「栗駒山麓崩壊地・景観活用検討委員会」に宮城北部森林管理署長が委員として出席しています。平成23年1月27日に第4回委員会が開催されました。

荒砥沢監視カメラについて

- ・荒砥沢地すべりに監視カメラを設置しています。東北森林管理局ホームページのトップページ左にある「岩手・宮城内陸地震荒砥沢監視カメラ」のバナーをクリックすると見ることができます。(<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>)



荒砥沢地区 (平成22年6月8日)



荒砥沢地すべりの監視カメラ画像(平成23年3月1日)